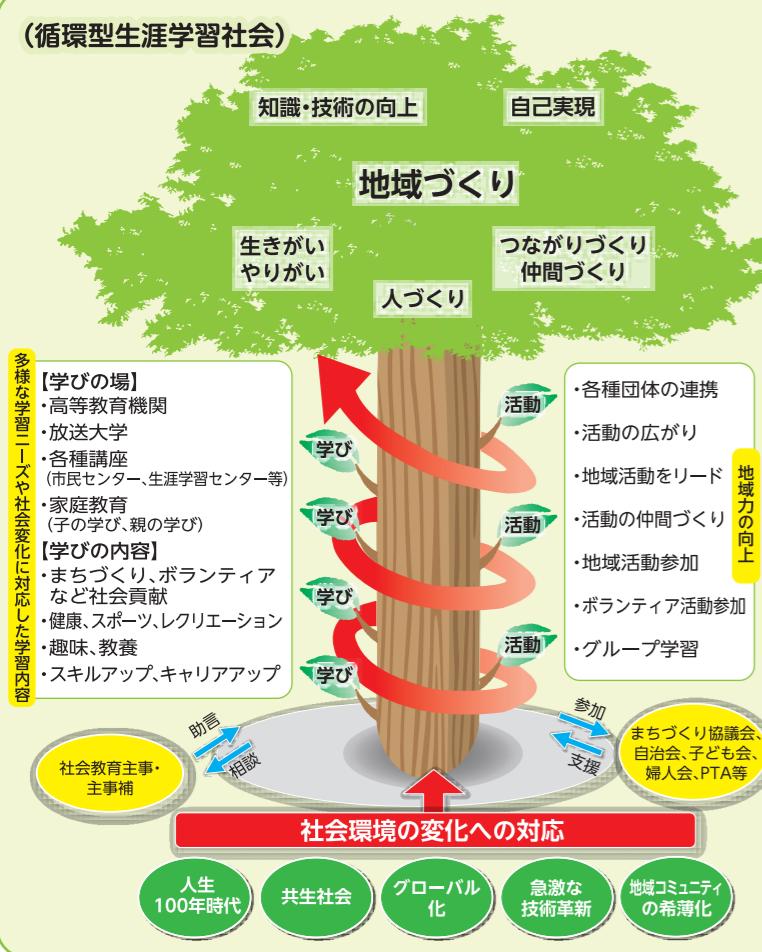
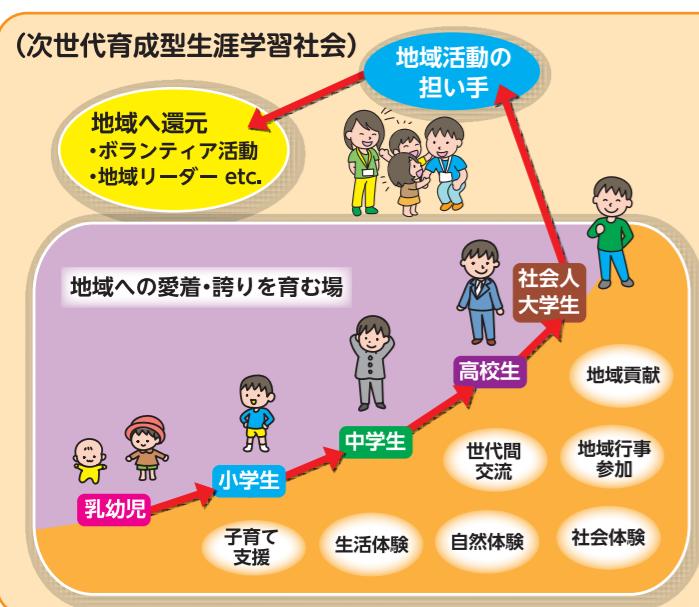


## めざす 本市の生涯学習社会の姿



地域が抱えている多様かつ複合的な課題により効果的に対応するため、行政だけではなく自治会、まちづくり協議会等の地域団体、社会教育関係団体、学校、NPO、ボランティア、企業などの地域社会のさまざまな組織が、それぞれの強みを活かしながら共に支え合い高め合うネットワークが形成され、地域の活力が高まった社会

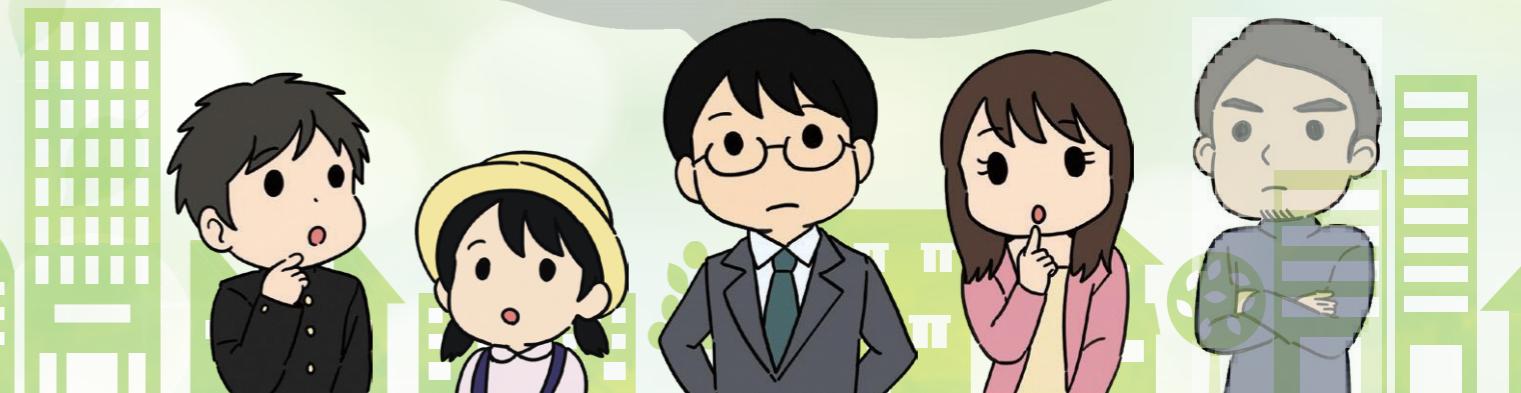


# “学びと活動の環”推進プラン

## 北九州市生涯学習推進計画

(令和3年度～令和7年度)

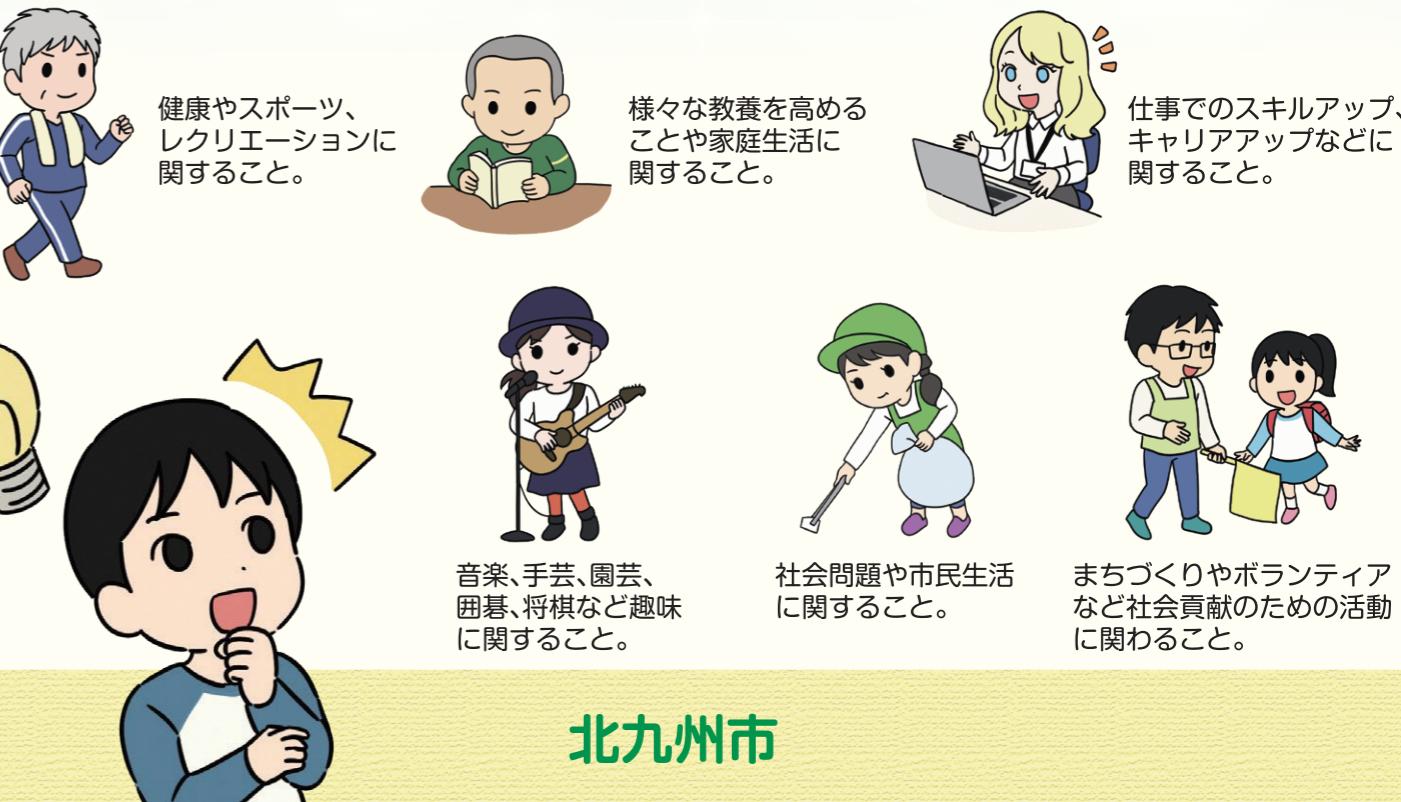
### 「生涯学習」ってなんだろう？



### 「生涯学習」と聞いてみなさんは何をイメージしますか？

生涯学習とは、市民一人一人が、人生を豊かに生きるために、また、豊かで安心して暮らせる社会の実現のために、誰もが生涯にわたり、「いつでも、どこでも、だれでも」それぞれの興味・関心や生活課題、地域課題に応じて行われる、様々な「学び」と「活動」のことです。

例えば、以下のような「学び」と「活動」があげられます。



# 北九州市の「生涯学習」の具体的な取り組みをお伝えします!

## 施策の柱1 誰もが気軽に「学び」と「活動」に参加できる環境づくり



### (1) 「学び」と「活動」の情報提供の拡充

紙媒体やホームページ・SNSなどのウェブ媒体で多くの情報を提供。



### (2) 気軽に相談ができる体制づくり

適切なアドバイスができる人材を相談窓口に配置。



### (3) 多様な「学び」の機会の提供

ライフステージに対応した学習機会を充実。新たに、障害のある人や外国人住民等への生涯学習を推進。



### (4) 「学び」と「活動」の場づくり

市民が利用しやすい施設になるよう生涯学習関連施設を充実。また、「学び」と「活動」の循環を促進し、学んだ成果を活動に活かす仕組み。



## SDGs = SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な

開発

目標

達成すべき具体的な目標として、「17のゴール」(SDGs)が定められています。  
そのため、施策の柱ごとに目標を定め本計画の取り組みを推進します。

## 施策の柱2 「学び」と「活動」による人づくり

4 貨の高い教育をみんなに



11 住み分けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



### (1) 「学び」と「活動」を通した人材の発掘・育成

地域づくりを担うボランティアや地域活動の中心となるリーダーを発掘・育成。



### (2) 「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成

「学び」と「活動」をつなぐ人材を育成。



## 施策の柱3 「学び」と「活動」によるつながりづくり

3 すべての人に健康と福祉を



4 貨の高い教育をみんなに



11 住み分けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



### (1) 「学び」と「活動」による仲間づくり

子どもから高齢者まで世代を超えて地域において様々な交流の場を提供。



### (2) つながりから生まれる地域への愛着・誇り

「学び」と「活動」の機会を提供し、シビックプライドを醸成。



### (3) 学校と家庭・地域がつながる教育力の向上

家庭教育に関する啓発と学習機会を提供。地域全体で学校教育を支援。地域の多様な主体が参画・連携しながら、世代間交流、自然体験などを充実。



## 計画の目標

## 基本方針

**市民が学び、つどい、まちは輝く。学びと活動の環を広げよう。**



- ①人生100年時代を豊かに生きるための生涯学習社会づくり
- ②「学び」と「活動」が循環する生涯学習社会づくり
- ③多様な主体のネットワークによる生涯学習社会づくり
- ④子どもの成長への関わりを通して「家庭」や「地域」の力が高まる生涯学習社会づくり

## 施策の視点

- きっかけづくり
- 人づくり
- つながりづくり
- 地域づくり
- ネットワークづくり
- 多様性への対応
- 支援体制づくり
- 行財政改革

## 施策の柱

## 柱1

誰もが気軽に「学び」と「活動」に参加できる環境づくり

## 柱2

「学び」と「活動」による人づくり

## 柱3

「学び」と「活動」によるつながりづくり



## (1)「学び」と「活動」の情報提供の拡充

- ①「学び」と「活動」の一元的な情報提供
- ②多様な媒体による情報提供

## (2)気軽に相談ができる体制づくり

- ①「学び」の相談体制づくり

## (3)多様な「学び」の機会の提供

- ①「学び」のきっかけづくり
- ②ライフステージや多様性に応じた学習機会の提供・充実
  - «②-1 乳幼児期の生涯学習»
  - «②-2 青少年期の生涯学習»
  - «②-3 成人期の生涯学習»
  - «②-4 高齢期の生涯学習»
  - «②-5 多様性(障害のある人・外国人住民等)に応じた生涯学習»
- ③現代的・社会的な課題の解決に向けた学習機会の提供・充実
  - «③-1 人権教育の推進»
  - «③-2 環境教育の推進»
  - «③-3 男女共同参画社会の形成の推進»
  - «③-4 子育て支援の推進»
  - «③-5 超高齢社会対策の推進»
  - «③-6 安全・安心対策の推進»
- ④生涯学習実施機関のネットワークによる学習機会の充実

## (4)「学び」と「活動」の場づくり

- ①学んだ成果を活かす仕組み
- ②生涯学習関連施設の整備

## (1)「学び」と「活動」を通した人材の発掘・育成

- ①地域ボランティアの発掘・育成
- ②地域リーダーの発掘・育成

## (2)「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成

- ①「学び」と「活動」をコーディネートする人材の発掘・育成

## (1)「学び」と「活動」による仲間づくり

- ①「学び」と「活動」をきっかけにした仲間づくり

## (2)つながりから生まれる地域への愛着・誇り

- ①シビックプライドの醸成  
(地域文化、生涯スポーツ)
  - «①-1 文化振興によるシビックプライドの醸成»
  - «①-2 スポーツの振興によるシビックプライドの醸成»

## (3)学校と家庭・地域がつながる教育力の向上

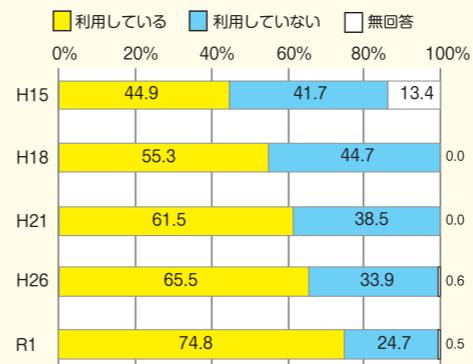
- ①家庭教育支援の充実
- ②家庭・地域・学校の連携促進
- ③地域における子どもたちの発達・育成を促す環境づくりと体験活動の促進

## 北九州市生涯学習推進計画《"学びと活動の環" 推進プラン》について

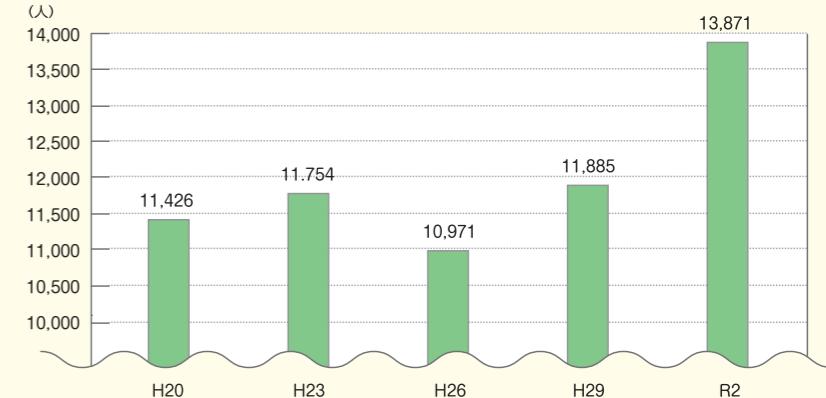
- ◆この計画は、市民一人一人の自己実現や学習した成果を活動に活かす自主的・主体的な学習活動を支援し、循環型生涯学習社会づくりを目指すためのものです。
- ◆本市の生涯学習を推進するための令和3年度～令和7年度の計画です。
- ◆本市の基本構想・基本計画の部門別計画に位置付けています。また、教育基本法に定められている計画のひとつでもあります。
- ◆『市民が学び、つどい、まちは輝く。学びと活動の環を広げよう。』を目標としています。

## 情報化・グローバル化の進展

### 本市のインターネットの利用状況



### 本市の外国人市民(住民登録者)数の推移



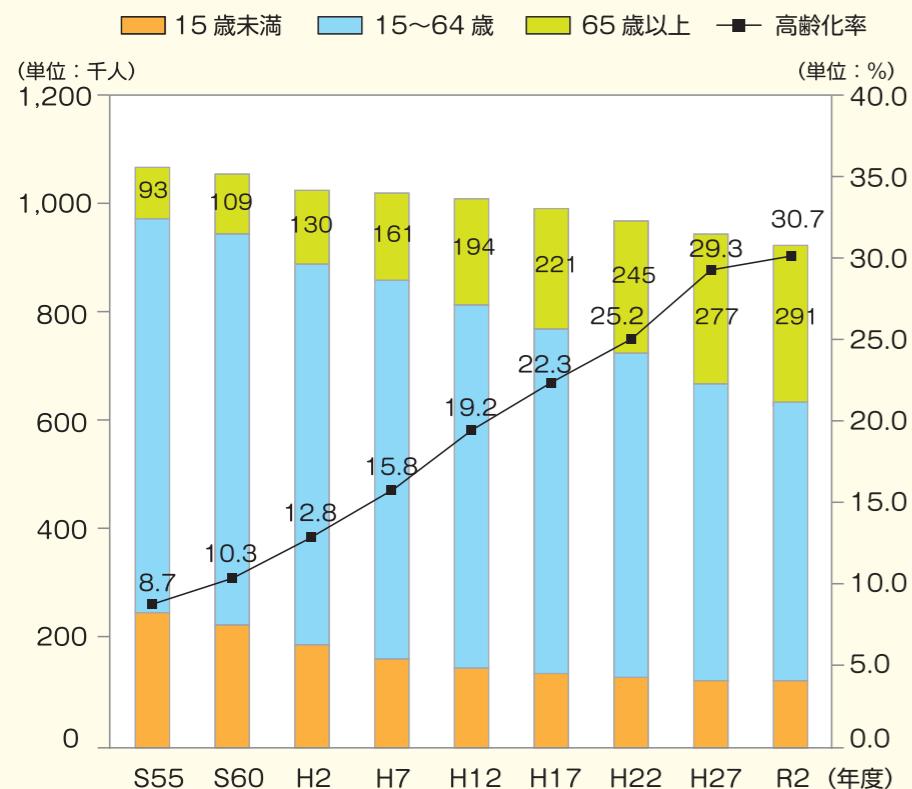
## 生涯学習に求められること

- ★より多くの市民に生涯学習の情報が発信できるよう、年代・属性等に応じた学習機会と情報の提供
- ★外国籍市民等が地域の一員として安心して本市に住み続けられるよう、外国人同士の交流、地域住民との交流促進

## 北九州市の状況～社会的背景と生涯学習に求められること～

### 少子高齢化と人口減少の進行

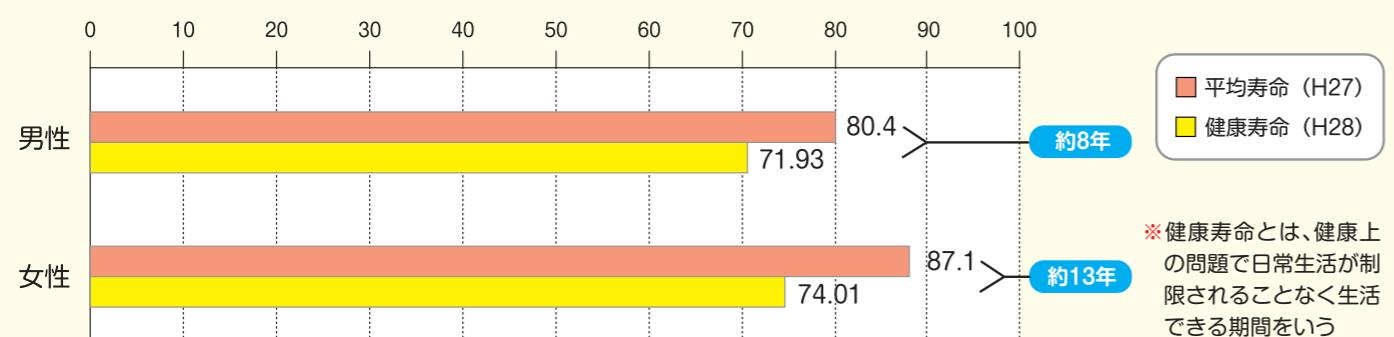
#### 本市の人口及び高齢化率の推移



## 生涯学習に求められること

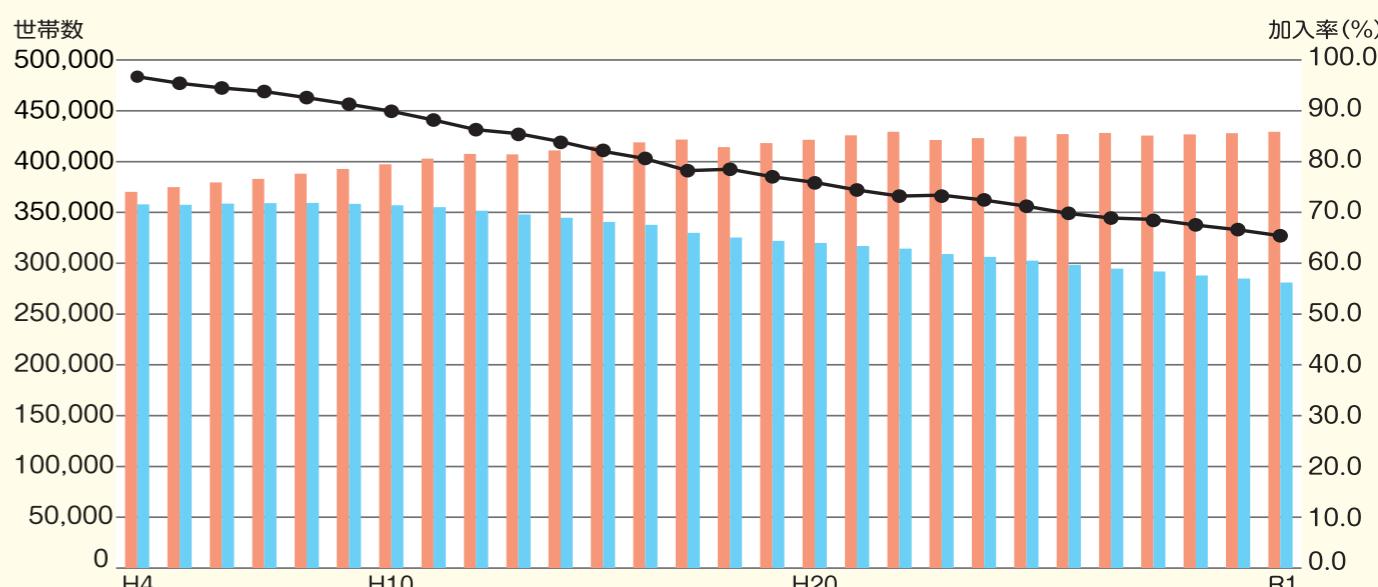
- ★健康寿命の延伸につながる高齢者の健康づくりや生きがいづくりの原動力となる生涯学習のきっかけを増やし、生涯学習をする人の裾野を拡大
- ★少子高齢化や今後の社会環境の変化など、様々な社会的課題に対応できる学びの提供と次代を担う人材の育成
- ★学びと活動の場を通じて高齢者の社会参加を促し、持てる能力を發揮し社会貢献につなげる仕組みづくり

### 健康寿命



## 家族形態の変化・地域コミュニティの希薄化

### 自治会加入世帯数と加入率の推移



## 生涯学習に求められること

- ★地域活動を担う人材を育成するための学びの機会の充実
- ★生涯学習を通じた地域の人と人をつなげる仕組みづくり

## 子どもに関わる社会環境の変化

### 放課後児童クラブ登録児童数

年度	放課後児童クラブ登録児童数	高学年児童数
H27	10,551 人	2,426 人
H28	11,124 人	2,675 人
H29	11,489 人	2,770 人
H30	12,347 人	3,031 人
R1	12,575 人	3,147 人

## 生涯学習に求められること

- ★家庭教育支援の充実
- ★子どもが健やかに育つ環境づくりに向けた、家庭・地域・学校の連携促進、教育力の向上
- ★地域での多世代交流や体験活動等によるシビックプライド(地域への愛着や誇りに基づく市民意識)の醸成

※データの出典は、「北九州市生涯学習推進計画」参照